

ジュニアテニス選手の皆様へ  
保護者・指導者の皆様へ

## テニス競技でのセルフジャッジ5原則の順守と推進・マナー向上のお願い

フェアプレーはスポーツの基本です。テニスも例外ではありません。  
それは、第一に対戦相手をリスペクト(尊重する・敬意を持つ)してプレーすることです。

コート内での様々なトラブルは、セルフジャッジにおけるポイントの判定によるものが大半です。  
選手・保護者・指導者の皆様には、次のセルフジャッジの5原則の徹底とご理解をお願いいたします。

### セルフジャッジ5原則

- ① 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)!
- ② 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき!
- ③ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス!
- ④ ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに!
- ⑤ コートの外の人、セルフジャッジへの口出しはしない!

他にも、相手選手の簡単なミスに対して大声で喜ぶ、大声で自分を鼓舞する等、他の選手のプレーを妨害するような行動も控えてください。

保護者・指導者の皆様には、試合中の選手にアドバイスや声掛け、ポイントやゲームカウントを教えることがルール違反になり、選手本人がペナルティを受ける場合があることをご承知おきください。相手選手のプレーを妨害するような応援も同様です。

目の前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップに則ったフェアな試合が行われるよう、お子様への温かいご支援をお願いいたします。

関西や全国の試合で活躍する選手を奈良県から多く輩出することはもちろん、「奈良県の選手はとてもマナーが良い」とお褒めの言葉をいただけるよう、大会役員を含め関係者全員が努力していきたいと考えています。

皆様のご協力をお願いいたします。

奈良県テニス協会ジュニア委員会  
奈良県テニス協会審判部